

すべての子どもの学びと笑顔のために

さぬきっずまなび家プロジェクト通信

ひとり親家庭や生活困窮の子育て家庭を応援するプロジェクト

2024年5月号 2.3月 どき・ぐんげ活動報告

(3月末現在の登録世帯数 どき：177世帯 ぐんげ：87世帯)

学習支援

(どき) 毎週月曜日 登録 20名 2/5・19・26 3/4・11・18・25

(ぐんげ) 毎週金曜日 登録 12名 2/2・9・16 3/1・8・15・22・29



このまなび家が子どもたちはもちろん、ご家族の皆さまにとってもより安心できる場所となれるよう努力してまいります。ご協力ありがとうございます。

どき

「おかえり！寒かったね」「今日のおやつは何？」まなび家の時間の始まりです。おやつの後、すぐに宿題にとりかかる子、少しリラックスする子、中々気分がのらない子・・・様々です。

2・3月は雨も多く、まだまだ寒さが残る中、宿題やワークをした後、少しでも雨がやんでいたなら「先生！外へ行きたい！行こう！」と促され、庭でなわとび・バトミントン・竹馬・水遊びなどを楽しみ気分転換をします。最近では室内で将棋の金ころ回しやオセロなども新たに加わり楽しんでいます。

学習面でも、「今日は何ページ(ワーク)がんばる」目標を立てて皆が外遊びしている時もがんばった子もいました。精神面でも自分の気持ちが中々抑えられなかった子も少しずつ我慢がみられるようになったり、本当にこの1年で子どもたちの成長をその時々様々な場面でみられ感じ微力ながら関わる私にとっても大きな喜びとエネルギーになっています。



インターンの学生さんも参加



毎月のミーティング

(学習支援スタッフより)



調理師の草薙さん

4月から月に1回、調理師さんの手作り夕食を出すことになりました。温かいご飯は、ついお代わりしたくなりますよね。栄養ある温かいごはんをいっぱい食べてもらいたいです！

ぐんげ

3月から新しい子が増え、もともと通っている男子は、同学年のお友達が増えると、とても喜び、ボードゲームなどをして、一緒に遊んでいます。その反面、中学校や高校に進学の2人が、3月いっぱい卒業になり寂しい面もありました。まなび家学習では、もちろん勉強を進めていくところですが、遊んだり、友情を深めたり、食事を共にしたり、様々な学びや楽しみのある場です。ここへ来るのが、楽しみに思ってもらえるようみんなで工夫しながら進めていきたいです。



子ども体験活動

さぬきっずコムシアターでは、五感を使う様々な体験を通し、非認知能力を伸ばし生きる力を育む活動の促進をしています。それらの活動に、まなび家登録の親子は無料で参加できます。

● 2/4 (日) 「よしもと芸人とうちわ作り & 漫オワークショップ」

参加者数：7名 (うち、まなび家登録 1名参加)



プロの吉本芸人さんにうちわ作りと漫才を教わりました。こんな体験なかなかできない！素敵な出会いと楽しい体験ができました。

● 2/23 (祝金) 「ボードゲームであそぼう！」

参加者数：40名 (うち、まなび家登録 14名参加)

おもちゃインストラクターで、ボードゲームの達人林さんから、年齢様々な子ども達がみんなで楽しめるボードゲームを紹介いただき、沢山遊びまわりました。ボードゲームで遊んだことがない子も良く遊んでいる子も、たくさんの種類のゲームを次から次やっていきました。この日、初めて会った親子が、気兼ねなくゲームで遊んで楽しんでいる姿も見られました。まなび家登録の親子もたくさん参加してくれました。



● 3/16 (日) 「春のネイチャーゲーム」

参加者数：40名 (うち、まなび家登録 10名参加)



自然の命は私たちの命に繋がっていることを知り、命を大切に感じながら、自然の中で誰もが楽しめるゲームを満喫しました。今回は、自然いっぱいの地域の神社を初めてお借りしてみました。樹木や落ち葉などの色や大きさなどの特徴を、五感を使って見つけ出したり、比べてみたりしました。普段何気なく見過ごしている自然のおもしろさをじっくり味わいました。

● 3/23 (土) 参加者数：2名 (託児2名)

「あなたにあったアロマのかおりを探してみましょう！」

参加者が少なかったのですが、その分ゆったりした時間となりました。癒されるアロマのかおりに浸りながら、自身の特性を知ったり、何をしたらいいかアドバイスをもらったり、香りから様々な学びに繋がりました。子どもたちは、託児をして楽しく遊んで過ごしていました。



「With+On」

シングルママのためのトークルーム

